

今秋に出る?
MIRA e:S
GR SPORTに期待



ULTIMATE 660 WORLD Vol.11



ALTO WORKS
ドーピングテスト



weboption



OPTION 編集部
責任編集!!

SAN-EI
MOOK
ULTIMATE 660GT WORLD Vol.11
2025年9月13日発行

ネオクラシック

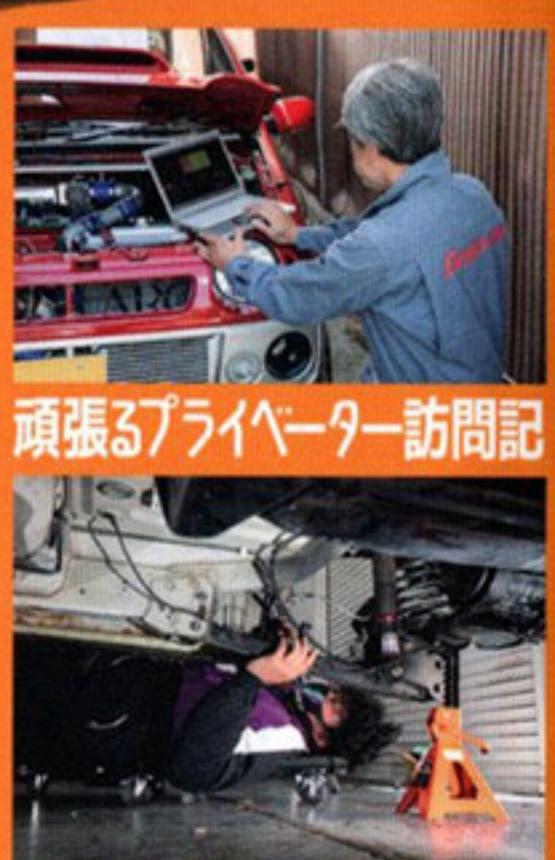


660 DRAG Challenge



Mo-Fac流 ノウハウ公開!!
200ps超えコペンの作り方

刺 激 的
シート
シルバーシェル
魂



頑張るプライベーター訪問記

BRIDE
MAKING MONSTER
Make the sitting happy.



BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO., LTD.

ブリッド株式会社 BRIDE®は、ブリッド株式会社の登録商標です。

〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号 TEL.(052)689-2611 FAX.(052)689-2612

*掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び、販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。

—ゼロ—

ロードスターの
室内スペースに最適なサイズのシートシェルに
小型ヘッドガードを装備した
安全とFR車に好まれる
バックレスト角度と乗降性にも拘った
フルバケットシート、ゼロVS。

XERO VS

¥132,000～¥201,300(税込)

- FRP製シルバーシェル(GFRP)/
スーパーアラミド製ブラックシェル(AFRP)
- 全3色(グラデーションロゴ/ブラック/レッド)
- 難燃生地 ●保安基準適合モデル
- FIA規格取得モデル ●日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
※車種によっては、対応できない場合があります。
- FRP製重量:約7.5kg/
スーパーアラミド製重量:約7.5kg(参考数値)
- 抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!

FIA APPROVED

LOW MAX
(特許取得)

FRP製シルバーシェル
(GFRP)

FIA APPROVED

スーパーアラミド製
ブラックシェル
(AFRP)

写真のモデルは、
XERO VS.
FRP製シルバーシェル。
レッド(H03BSF)です。

ブリッド&エティルの最新情報は、こちら!

<http://bride-jp.com>



Xコ
コンパクトモ
デルの新作
K-Car乗り必見!!
XERO VSの新モデルが発売間近

BRIDE XERO VS PLUS

NEW
MODEL
SCOOP!!

発売時期: 8月(予定)
価格: 14万3000円~21万3000円(予価)



新作の「XERO VS PLUS」ではハーフカバーシートバックを採用。シート背面上部を生地で覆うことでシートバックプロテクターの用意なしで保安基準対応となってい

るところもポイントだ。

本題のシートポジションセッティングの前に、ブリッドからK-Carオーナー必見の新作フルバケットシートの情報だ。取材時には正式な発売時期や価格はまだ未定とのことだったが、ショルダーサポートの横幅や座面サイドサポートの高さなどをコンパクトに設計した「XERO VS(ゼロブイエス)」シリーズの最新モデル「XERO VS PLUS」(試作品)を用意してもらえたのだ!

新时代のフルバケットシートとして人気を博しているXERO VSの中でもコンパクトなヘッドガードを採用し、ショルダー&サイ

ドサポートをコンパクトに設計することで室内空間の狭い車種にも適合しやすいたのが「XERO VS」。もちろん、サーキット走行にも十分なホールド性を持つ。

究極のローポジション化を狙ったローマックスシステムを採用。シート底部をギリギリまでフロアに近づけ、それを挟み込むようにシートレールを配置することで、ローポジション化に加え、ハンドルセンターあわせ(車種によっては軽微なオフセットあり)を図っている。



カーボンリアハッチ & ルーフ

【カーボンリアハッチ】
ガラス部はめ殺しの完全レース向け製品です。
本体重量 3.4 キロ 純正比 -10 キロ(インフュージョン)
裘ウレタンクリア塗装

【カーボンルーフ】
軽量化とファッショニ性を両立。裏面はせん断强度が高いカーボンケンブラーハイブリッド(アラミド)仕様となります。本体重量 3 キロ 純正比 -5 キロ(インフュージョン)裏骨を残し施工すれば天張、バイザー取付可。裘ウレタンクリア塗装

ルーフも追加!

¥ 46,200 適 HA36全車種対応(競技専用部品)

カーボンリアハッチ
¥ 261,800 適 HA36全グレード

カーボンルーフ
¥ 198,000 適 HA36全グレード

プレミアムアース極

アーシングに新提案! PREMIUM EARTH プレミアムアース極 36 アルト用。AGS 車には特に効果が期待出来ます。的確な取り付け指示書付で DIY 初心者でも安心。LINE UP ミニステッカー 2 枚付。

¥ 4,000 適 HA36.HA37.HE 33

Regalに

Regal TYPE マフラー
For HA36.37.97. HB36.37.97.Lapin

UP オリジナルマフラー Regal TYPE(リーガルタイプ)
リーガルは TYPE #01 を継承しつつ音量を抑えながらも心地よいサウンドに仕立てました。
標準適合品ですので安心して公道でご使用頂けます。(HA36 FF 用 CVT 車以外保安基準適合) フロントパイプ以降~テールエンドまでとなります。エンジントルクを重視しつつボンスに優れた設計。
排気騒音 SMT 85dB 5AGS 84dB
走行音 5MT 76dB 5AGS 75dB
プレートが刻印されており、事前認証手続で車検場にそのまま持ち込めます。

¥ 74,800 うれしい車検対応!
適 HA36.37.97. HB36.37.97.33Lapin

サーフィットアシスト KIT

アルトは、一定期間ブレーキを踏んだままアクセルを踏むとアクセルが開かないため、ルートができます。
サーフィットアシストは 36 アルトをヒール&トックするようにするアイテムです。カブラー(ノーマル配線を傷めずしつかいで抑制をカッターフルのスイッチ)ついでノーマル復帰がESP も解除、常時カットが可能。

¥ 13,200 ¥ 19,800 (5MT用) (AGS用)
適 HA36 F/5AGS

横すべり防止も同時にカット!

横すべり防止も同時にカット!

AGSmooth AGS 作動ユニット用 OIL

スズキ HA36 アルトに採用されている AGS ユニット用作動 OIL。AGS 各バルブの作動をスムーズにし、ギクシャク感を低減又は無くします。
純正では交換用の OIL が用意されていない為にメンテナンスを行うにも適切な商品が見当りませんでした。
専門の分析機間にて成分分析を行い、その結果を基に適切な OIL を選定しパッキング。サーフィット走行から日常利用までしっかり TEST。交換した時の感動をお伝えしたいです。

¥ 6,500 (AGS用) 適 5AGS

ECU INSIDE

HA36 アルト/アルトバン(NA) オーナー待望のチューニング ECU。どの回転域からもアクセルを踏んでもストップなく加速するオリジナルデータに仕上げました。ハイオク仕様ではさらに点火時期を追い込み、レギュラー仕様との差別化を実現。

¥ 68,800 適 HA/HB36全モデル対応 Lapin G 5AGS

ECU fot ALTO

ALTO 用 ECU のチューニングデータ。どの回転域からもアクセルを踏んでもストップなく加速するオリジナルデータに仕上げました。ハイオク仕様ではさらに点火時期を追い込み、レギュラー仕様との差別化を実現。

¥ 74,800 (ハイオク仕様)

サーフィットアシスト KITとの併用で効率倍増

ラベン HE33S G 5AGS の ECU 発売中

37アルト・ラベン対応バーツも続々追加中

STEP サイレンサー

STEP サイレンサーは純正触媒と入替る事により R06 エンジンの持つボテンシャルを最大限に引き上げます。
サイキット走行で抵抗になる触媒を排除し、その部分に消音器を追加する製品となります。触媒ストレート使用時にある低速のトルクダウンを抑制し高回転域でのレスポンスを得れます。ご利用のマフラーによりますが 3~5 dB 程度排気音が大きくなります。

¥ 46,200 適 36全車種対応(競技専用部品)

トウベルト and ブラケット

トウベルト and ブラケット

HA36 アルトのリアへ牽引ベルトを手軽かつ安全に取付を実現。(HE33 ラベンにも使用可能) 油圧ジャッキ使用時のジャッキアップポイントとしてもご利用になれます。脱落防止の突起があります。取付場所: 右リア純正牵引リンクへ当製品を挟み込み取付ます。使用材料にも拘りました。

¥ 15,400 適 HA36リア用 HA33Lapin

牽引フックもシールド販売中

LINE UP RACING

919 Wire

日常の利用の多いユーザー様からサイキットユーザー様まで幅広く満足頂ける品が完成しました。
手軽(919)に実現、ノーマルでもチューブでも気軽にトルク感を増大しつつエンジン負荷の高い回転域のレスポンスにも優れた商品となります。
点火と各電力部へ直接作成し電圧を安定させる事で効果を得ています。
配線加工不要のカブランオーンですので、10~15 分程度の作業時間で OK。

¥ 19,800 適 HA36.37 Lapin

ドラボジスペーサー

ドライビングポジションの改善にステアリングポジションを 2 パターンで選択
②番 20 mm ダウン ③番 30 mm ダウン
ディープコーンステアリングや脱着式ボスの採用でハンドルが上へ上がった事への補正。ローダウンシートトレイルバケットシートへの交換でのポジション補正。

¥ 2,200 適 HA36.37.33Lapin

LINE UP

K-Carの ドラポジ セッティング術

BRIDE
流

The advertisement features a silver hatchback and a yellow convertible car parked in front of a building with a 'BRIDE' logo. In the foreground, two black BRIDE racing seats are displayed on stands. The background includes large text 'POSITION SETTING' and Japanese text 'シ' (Si) and '室内' (Interior).

K-Carの魅力とも言え
る、コンパクトで扱いやすい
ボディサイズ。一方でタイト
な室内空間がネックとなる
ケースもある。特にS660
やコペン、カブチーノやビー
トなどの2シーターモデル
のタイトさは顕著
で、シート選びや

ドラポジの調整で苦労しているユーザーも多いだろう。室内がタイトなK-Carにスポーツシートを装着する場合、シートとハンドルセンターのオフセット（シートとハンドルのセンター位置のズレ）、ショルダーサポートとドア内張りの干渉、ヘッ

ドクリアランスの確保、乗降時のサイドサポートの高さなど制約に合わせてポジションを作っていくのは苦労が伴う。

定を行ない、可能な限りハンドルセンターのオフセットを排除、シート高も適切なポジションになるよう、レールの設計と共に、シートの開発情報も収集しているのだ。

また、ヘッドガードやショルダー＆サイドサポートの形状の異なる数多くのスポ

室内がタイトなK-Carだからこそだわりたい！



ZETA-IV-Verio-

スケールチューンモデル】 価格：14万6300円



XERO VS PLUS

【試作モデル】

年初の東京オートサロンでは、ダイハツがGRスポーツコンセプトを出展するなど、チューニング＆モータースポーツベースとしての注目が集まっているミライース。そんなミライース用にブリッドのスーパーシートレールが追加された。発売されたのはROタイプ/MOタイプ/FOタイプ/FXタイプの4種類で、モータースポーツ向けに従来品よりもシートポジションが低く設定されていることが特徴だ。

シートポジションのダウン量は、XERO VS装着時で純正比最大約105mmダウン、ZETAV装着時で純正比最大約95mm、GIASⅢ/STRADIAⅢ装着時で純正比最大約95mmダウン、EUROSTERⅡ CRUZ装着時で純正比最大約50mmダウンとなるそうだ。

新設計のシートレールは従来品よりも約50mmも着座位置が低くなる設定なので、大柄なドライバーや少しでもシートポジションを下げたいサーキットユーザーは注目だ!!

ミライース用スーパー・シートレール 追加ラインアップ

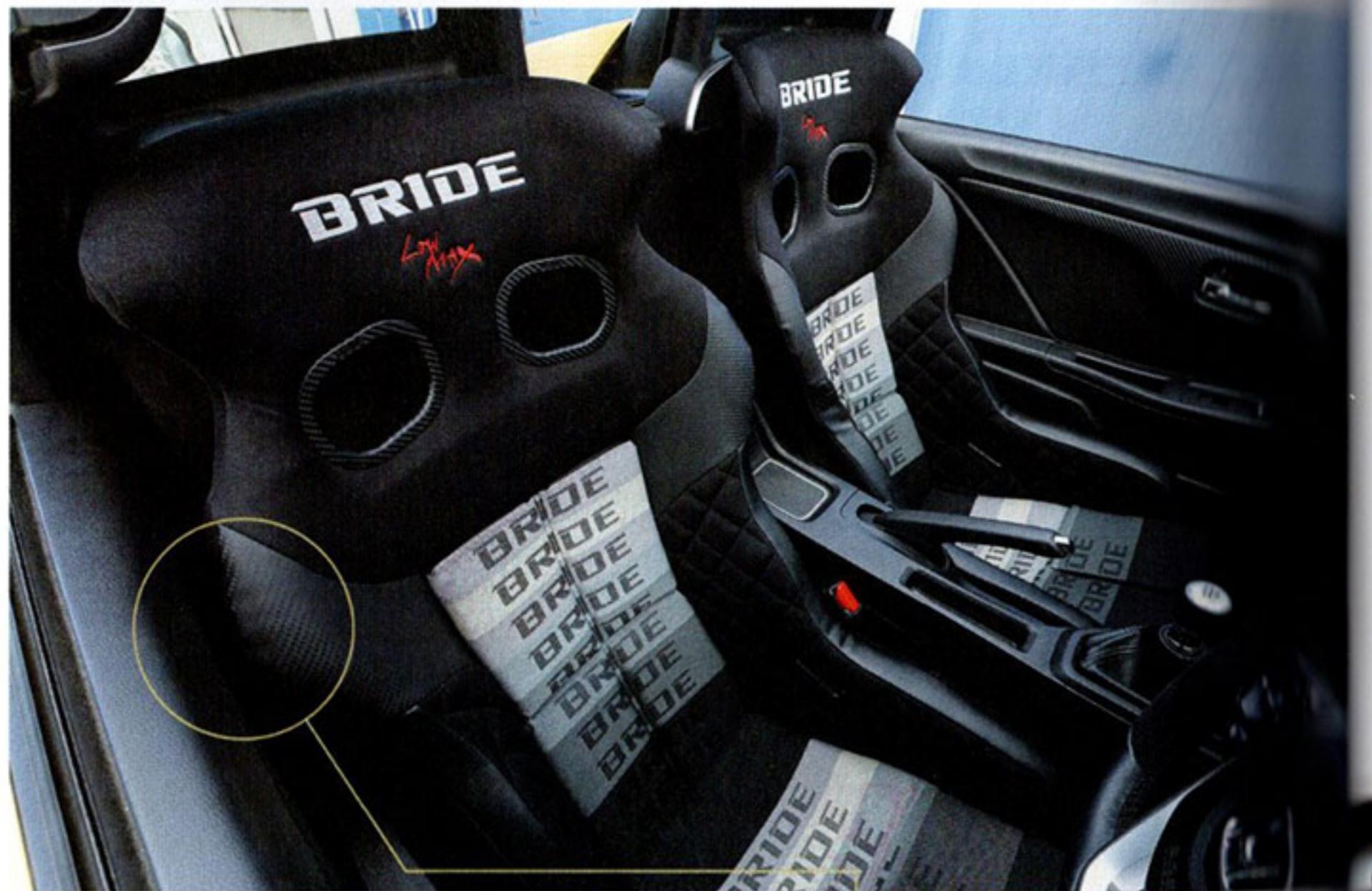
ROタイプ	運転席用／助手席用	各2万5850円
MOタイプ	運転席用／助手席用	各2万8600円
FOタイプ	運転席用／助手席用	各2万8600円
FXタイプ	運転席用／助手席用	各3万800円



試作品の「XERO VS PLUS」と新作スーパーシートレールを装着した状態。シート上部からルーフまでの距離は約26mmあり、ヘッドクリアランスもかなり広くなるので、平均的な身長のドライバーならヘルメットを被ってもじゅうぶん余裕あるだろう。座面が下がることで重心がさがり、ロールも感じにくくなるためスポーツ走行でも力を發揮してくれる。



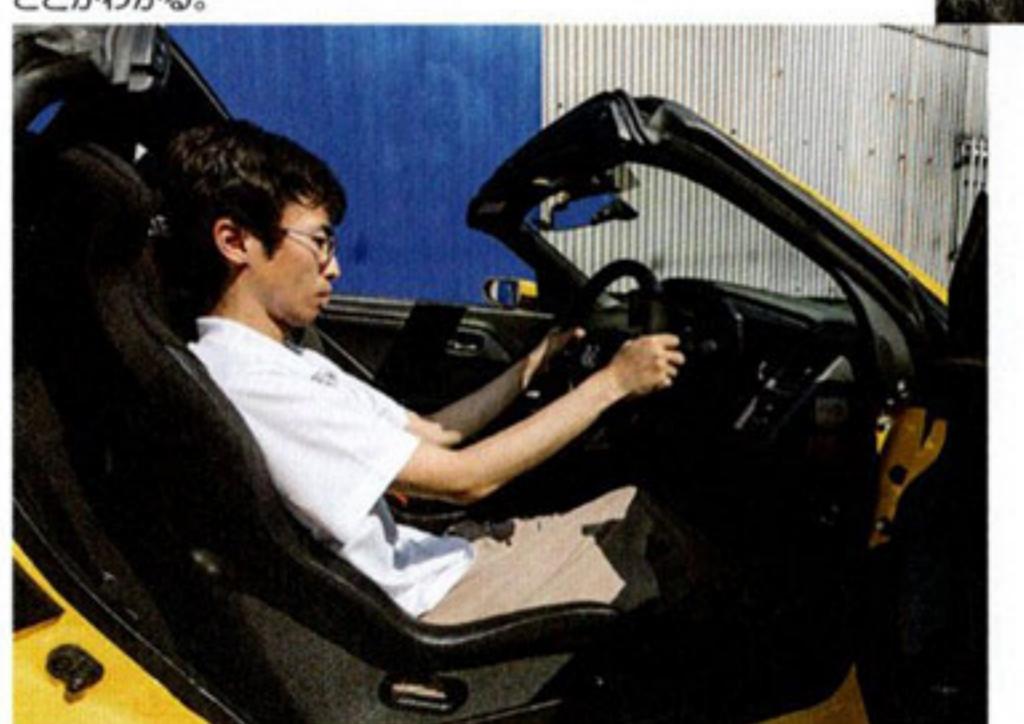
写真右はシートレール「FO」タイプ。XERO VS PLUSとの組み合わせでは、純正シートよりも最大約105mm、従来モデルよりも約50mm着座位置が低くなる。また、RO/MO/FO/FXタイプのすべてで、ハンドルセンターとシートセンターのオフセットがないように設計されている。



XERO VS PLUS

試作の「XERO VS PLUS」を装着して比較。この新作は「XERO」シリーズの中でもっともコンパクトなヘッドガードを採用した車検対応モデルだ。全体にスマートな設計のためタイトな室内空間のS660ともマッチングはよく、LOWMAXシステムの恩恵でヘッドクリアランスも広く確保されている。ただし、小柄なこの車両のオーナーにとっては、このポジションは低すぎることだ。

ヘッドクリアランス 約9cm



使用することで、ロー・ポジション化に加えて、ハンドル・センターとのズレを極限まで減らすことを目指している。

これらの技術によつて、S660のように車内がタイヤ車種であつても、最適なヘッドクリアランスや乗路性の確保が可能になつてゐるのだ。というわけで今回は、2種類のスポーツシートをS60に装着した場合の違いを詳しく紹介していく。

一ツシートをリリースすることで、どんな車種でも、体形の異なるドライバーでも対応できるよう努め重ねてきている。

ボーツシートメーカーのセ
れるワザ」と言えるだろう。
さらに、シートポジショ
調整で大きな武器になる
が、ブリッドの特許技術で
るLOWMAXシステム。シ
ートシェル底面凹部にシ
トレールを配置すること
通常の設計では不可能な
一ポジション化を追求する
ことも可能。LOWMAX車

